

『田中ゆうか』 勝どきの 思い出



勝どき4丁目の
現ローソン前にて



勝どき4丁目の新島橋前にて
(現在架け替え中)



月島第二幼稚園入学式
(今も同じ園服)



今年
は
樂
し
い

今も子供たちに担がれている
子供神輿

◆生まれ
勝どき4丁目新島橋のたもとで、明治中期から続く、浅草海苔の養殖・船宿「みはらし」の次女として昭和41年7月12日に生まれる。

◆学歴
月島第二幼稚園・小学校、銀座中学校と進み、現在放送大学在学中。

◆職歴・資格
証券会社勤務を経て、自由民主党の国会議員政策担当秘書などを、計20年間務める。

◆地域活動としては
・月島第二小学校同窓会幹事
・中央区西倫理法人会会長を務め
現在 晴海倫理法人会相談役
・中央区覚せい剤防止協議会常任理事
・中央区・区民協働を推進する会理事

私たちも、応援しています

女性の美と健康を守ることは、
家族を守ることであり、
地域を守ることであり
私どもは考えます。

田中ゆうかさんの活動で、
「誰もが、いつまでも若々しく
生涯現役で活躍出来る
中央区を作り上げて
いただきたいです。」



NPO法人 女性医療ネットワーク
代表理事 対馬ルリ子先生

木村 清(勝どき在住)
渡辺 戊(勝どき在住)
鈴木 英二郎(勝どき在住)
二号地月睦副会長 岩井幸雄
月島地域町会連合会会長 鹿島新吾
(順不動・敬称略)

田中ゆうか橋渡しの会 機関紙
会長 小川 嵩

所在地:中央区勝どき4-13-2 TEL・FAX:03-3531-1420

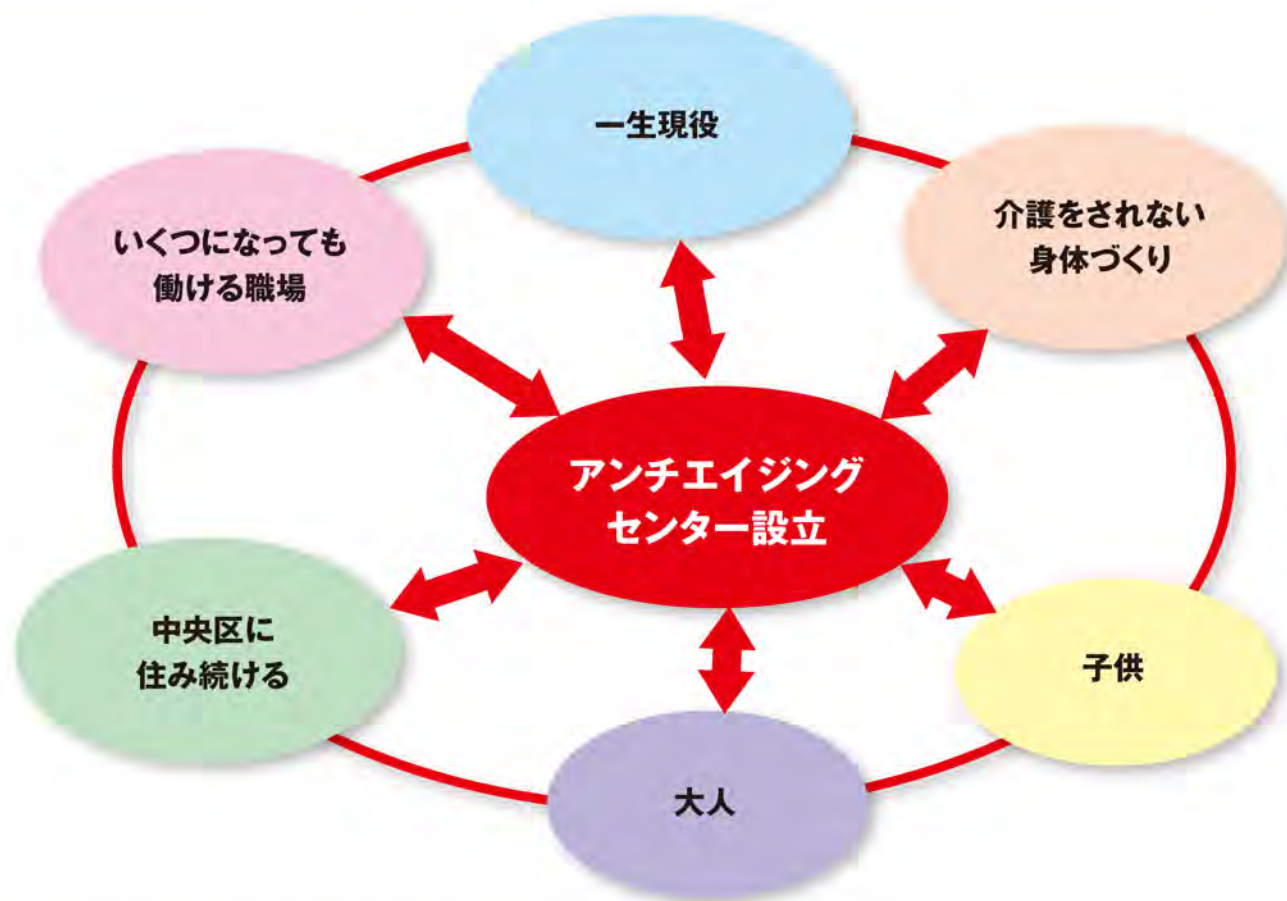
人と街との 橋渡し

田中ゆうか

国会議員秘書二十年の実績



いつまでも若々しく仕事を続け、子々孫々住み続けることの出来る街づくり



◆中央区>永田町の想い

●20年の国会経験で考える

私の政治経験期間において、自由民主党が政権与党の立場にありました。その中で、自由民主党における派閥職員、農林水産大臣秘書、政策担当秘書として大変貴重な経験をさせて頂きました事が私の大きな財産になっております。

政策決定権があり予算編成権をもつ責任ある立場では、耳触りの良い事ばかりを政策に掲げる事は出来ません。

国の借金といわれる赤字国債発行額も2014年末の時点で1029兆円、国民一人当たり811万円と言われております。様々な手を打ち、この現状から一刻も早く脱却しようと邁進しておりますが、良いと考えられる施策も、施行には至らず議論のみで終わってしまう政策が多くあります。国の予算の歳出の多くは社会保障費で増加は避けられない状況にあります。

●介護離職で考える

私は、介護をしながら働いた経験、介護離職者となった経験を生かし、これからの社会に必要な制度の構築を、是非ふるさと中央区から始めさせて頂きたい。

定住人口回復施策で新しく中央区にお越し下さった皆様方や、先祖代々からお付き合いのある地域の皆様方とともに、自の経験に基づいて、中央区の為に働かせて頂きたい。

●中央区から始めよう!

年齢を重ねても自分の身体に意識を高め、若く健康で働ける社会。弱くなってしまった方々が元気になるサービスの提供。高齢で弱くなってしまった方々だけでなく、だれもが弱くなる事を防ぐ事が出来る。そのようなシステムづくりを是非とも中央区からスタートしたい熱い想いを持っております。

◆一生現役社会を目指す政治家に!!

これから先も、中央区に住み続け、仕事をし続ける。
そんな一生現役社会を実現することが可能なのが、中央区です。
条例整備で再開発地区の活用…アンチエイジングセンター
(介護されない身体づくりで区内産業の活性化)